令和2年度2月補正予算(案)のフレーム

1 第1回定例会提出分

歳 出	1		歳	入
1 国補正関連・新型コロナウイルス感染症対応事業・公共事業・補助事業	16,723 4,629 10,102 6,334	2	地方消費税清算	△4,760 算金△13,760 △6,338 324
・社会資本整備総合交付金事業 ・ その他	3,768 1,992	5		3,429 9,952 △6,523
	△34,969 △11,016 業 △6,708	6	·財政調整基金組	△12,627 繰入 △7,480 △5,147
の不用額等 ・その他の不用額等	△17,245	7	・補正予算債 ・臨時財政対策値	16,032 6,161 △936 10,927 △120 △546
計 △	18,246		計	Δ18,246

※ 2月補正後の予算額 874,889百万円 (対前年度比108.7%)

2 知事による専決処分(2月8日付)分 ※ 地方自治法179条に基づくもの**(単位:百万円)**

(単位:百万円)

ゼロ県債 (1,700)	※ ゼロ県債は11月補正分(20億円)
(環境森林部 100、県土整備部 1,600)	と合わせて37億円
ゼロ国債 (8 1 2)	ゼロ県債とゼロ国債を合わせると、
(環境森林部 188、農政部450、県土整備部 174)	45.1億円を計上
計 (債務負担行為 2,512)	

※ ゼロ県債とは、単独公共事業等について、本年度分の支出のない(=ゼロの)県の債務負担行為を指し、 翌年度予算に係る工事を本年度に前倒し発注することで、公共事業の平準化及び工事の早期完了等を図るも のであり、本県では特に中小企業を対象とした工事で実施している。

また、ゼロ国債は、国が債務負担行為を設定した補助公共事業で、ゼロ県債と同様に工事の前倒し発注 を行うものである。